

## 第16回全国大会 コンサートin取手



### 石岡シニアアンサンブル

全国大会コンサートin取手に参加して

昼過ぎから始まり5時近くに13団体の演奏が終わった。無事終わった安堵の声と共に「今度は早いテンポの曲もやりませんか？」との声。もう次へ気持ちに向かっている。やはり色々なグループの演奏が大きな刺激になったのに違いない。昨年開催される予定だったが半年延期される事になりました。それでもまた実際に行われるか一抹の懸念もあった中、実現した16回目のシニアアンサンブルコンサート。

この2年余り、コロナ禍で練習もままならない日々が続いていたのに、蓋を開けてみたら皆さん素晴らしい演奏。あれやこれやと鬱積した思いが一気に解放された喜びが感じられました。難しい時期に、コンサート開催に漕ぎ着けてくれた連盟関係者の方々の御尽力に心より感謝。そして私たち石岡SEの面々も、次の機会に向け、オリジナリティ豊かな演奏を目指して行こうと思います。

鴨志田 史郎



### ラルゴ室内合奏団

全国大会の今昔、そして明日

突然降って湧いたようなコロナ禍のため、開催延期を余儀なくされた全国大会は天候までが味方してくださり、盛大裡に挙行されました。関係者各位に厚く御礼申し上げます。

私は60歳定年を見据えて「大人の音楽教室」に入会し、併せて地元のアンサンブルに入団したその楽団が全シ連加盟楽団でありました。爾来四半世紀、北は札幌、山形県天童から西は広島まで日本列島を楽器を抱えて、飛行機或いは新幹線で走り回ったことが懐かしく想い出されます。全シ連草創期の多くの方々は既に物故されていますが、先人たちの遺志を継がれた岡村理事長はじめ多くの方々のご尽力で、この活動が益々発展し、元気な高齢者が増加して文字通りの全国大会となりますことを切に期待しております。

ラルゴ室内合奏団

小林忠雄



### 東京コーモド室内アンサンブル

大会の感動

どの団体もシニアアンサンブルとは思えない、いきいきとした楽しい演奏だったと感じました。昨年6月に結成されたばかりの流山SEは既に20数名と短期間に成長し、龍ヶ崎SEはその4か月後の10月に発足したばかりなのに20名弱で美しいハーモニーを聞かせて下さり、ポニーかつしかは今回の大会の標語「楽しく、仲良く、いきいきと」を五十嵐先生を初めとして団員皆様が実践して演奏して下さいました。

又今回参加団体の半数以上の7団体に理事長の岡村さんがヴァイオリンやチェロで出演なさっていたのは立ち上げから始まり育て上げた団体でそのエネルギーがシユな姿にはただただ頭の下がる思いでした。

東京コーモド 瀬尾崇子

